

2021年9月6日当院での感染状況のご報告

9月6日当院の感染状況は異常を認めず経過しています。当該職員は8月中旬より家族が職場内感染の濃厚接触者となったため、当院規定により自宅待機となっていました。その後家族は陽性となり本人も濃厚接触者と判断されたため自宅での健康観察を続けることになり当院への出勤はありませんでした。残念ながらその後に症状が出現し当該職員も陽性となったものです。

一連の自宅待機、健康観察、療養の期間を通して当院内でも入院患者さん及びスタッフ全員の健康観察を続けていましたが、潜伏期間とされる14日間を超えて異常は認めませんでした。

今回のイベントでの警戒は解除しますが、すべての感染症リスクが低減した事ではありません。今まで以上に感染症対策を続け安心して利用していただける医療機関を目指します。

2021年9月6日 南野病院院長 南野 淳